下水道事業特別会計予算

議第 号

平成27年度長泉町下水道事業特別会計予算

平成27年度長泉町の下水道事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

- 第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 936,000千円と定める。
- 2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(地方債)

第2条 地方自治法第 230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、 限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表 地方債」による。

(一時借入金)

第3条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、300,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

- 第4条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
 - (1) 各項に計上した給料、職員手当及び共済費(賃金に係る共済費を除く。)に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

平成27年3月 日提出

駿東郡長泉町長 遠藤日出夫

第1表 歳入歳出予算

(歳入) (単位 千円) 金 項 額 1 分担金及び負担金 7, 023 1 負担金 7, 023 2 使用料及び手数料 274, 475 1 使用料 274, 445 2 手数料 3 0 3 国庫支出金 40,000 1国庫補助金 40,000 4 繰入金 440,000 1 一般会計繰入金 440,000 5 繰越金 60,000 1 繰越金 60,000 2 6 諸収入 1延滞金、加算金及び過料 1 2 雑入 1 7 町債 114, 500 1 町債 114, 500 歳 入 合 計 936,000

(歳出) (単位 千円)

款	項	金額
1 事業費		593, 758
	1 建設事業費	265, 581
	2 業務費	328, 177
2 公債費		338, 338
	1 公債費	3 3 8, 3 3 8
3 予備費		3, 904
	1 予備費	3, 904
歳 出	合 計	936,000

第2表 地 方 債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業	114,500	証書借入又 は 証 券 発 行	5.00%以内 (ただし、 1、 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	政府資金については、その 融資条件により、銀行その 他の場合にはその債権者 と協定するものによる。ただ し、町財政の都合により据 置期間及び償還期限を短 縮し、又は繰上償還もしく は低利に借換えすること ができる。
合 計	114,500			

予算に関する説明書

歳入歳出予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

款	本 年 度 予 算 額
1 分担金及び負担金	7, 023
2 使用料及び手数料	274, 475
3 国庫支出金	40,000
4 繰入金	440,000
5 繰越金	60,000
6 諸収入	2
7 町債	114, 500
歳 入 合 計	936,000

前年度予算額	比 較
11, 383	△4, 360
269, 915	4, 560
65, 900	△25,900
440,000	0
32,000	28,000
2	0
99,800	14,700
919,000	17,000

(歳出)

	燕	次		本	年	度	予	算	額	前	年	度	予	算	額	比	#	姣
1 事業								593,	758					579,	674			14, 084
2 公債	責費							338,	338					334,	827			3, 511
3 予備	i費							3,	904					4,	499			△595
歳	出	合	計					936,	000					919,	000			17, 000

		·			本	年	度	予	算	額	の	財	源	内 訳		1137
					特	定		財		源						般
国	県	支	出	金	ţ	也	方	ſ	責		そ	-	の	他	財	源
			4	0, 000				1	14, 5	00				7, 823		431, 435
																338, 338
																3, 904
			4	0, 000				1	14, 5	00				7, 823		773, 677

2 歳入

1 款 分担金及び負担金

1項 負担金

目	本	年	度	前	年	度	比	較
1 事業費負担金			7, 023			11, 383		△4, 360
計			7, 023			11, 383		△4, 360

2 款 使用料及び手数料

1項 使用料

目	本	年	度	前	年	度	比	較
1 使用料		2	74, 445	,	e J	269, 120		5, 325
計		2	74, 445		4	269, 120		5, 325

2 款 使用料及び手数料

2 項 手数料

目	本	度	前	年	度	比	較
1 手数料		30			795		△765
計		30			795		△765

3 款 国庫支出金

1 項 国庫補助金

目	本	年	度	前	年	度	比	較
1 下水道事業費国庫補助金			40, 000			65, 900		△25, 900
計			40, 000			65, 900		△25, 900

4 款 繰入金

1 項 一般会計繰入金

目	本	年	度	前	年	度	比	較	
1 一般会計繰入金		2	140, 000		4	440, 000			0
計	1000	4	140, 000		4	440, 000			0

節				
区 分	金	額	記	明
1 建設事業費負担金		6, 118	受益者負担金	6, 068
			過年度受益者負担金	50
2 業務費負担金		905	区域外流入負担金	905

(単位 千円)

	節			***************************************	
区	分	金	額	説	明
1 使用料			274, 445	下水道使用料	273, 445
				過年度下水道使用料	1, 000

(単位 千円)

	節				
区	分	金	額	説	明
1 手数料			30	手数料	30

(単位 千円)

節					
区 分	金	額	説	明	
1 下水道事業費補助金		40, 000	社会資本整備総合交付金		40, 000

節			
区 分	金額	説	明
1 一般会計繰入金	440, 000	一般会計繰入金	440, 000

5 款 繰越金

1項 繰越金

· 目	本	年	度	前	年	度	比	較	
1 繰越金			60, 000			32, 000		28, 0	000
計			60, 000			32, 000		28, 0	000

6 款 諸収入

1項 延滞金、加算金及び過料

目	本	年	度	前	年	度	比	較	
1 延滞金			1			1			0
計			1			1			0

6 款 諸収入

2 項 雑入 _____

目	本	年	度	前	年	度	比	較	
1 雑入			1			1			0
計			1			1			0

7 款 町債

1項町債

目	本 年 度	前年度	比 較
1 下水道事業債	114, 500	99, 800	14, 700
計	114, 500	99, 800	14, 700

	節				
区	分	金	額	説	明
1 繰越金				前年度繰越金	60, 00

(単位 千円)

	節				The second of th
区	分	!	額	説	明
1 延滞金			1	延滞金	1

(単位 千円)

	節				
	分	金	額	説	明
1 雑入			1	雑入	1

節			
区 分	金額	説	明
1 公共下水道事業債	81, 50	0 公共下水道事業債	81, 500
2 流域下水道事業債	33, 00	0 流域下水道事業債	33, 000

3 歳出

1款事業費

1項 建設事業費

			· ·	本 年	度 の	財 源
目	本 年 度	前 年 度	比 較	特	定 財	源
				国県支出金	地方債	その他
1 公共事業費	99, 196	146, 870	△47, 674	40, 000	36, 000	
2 単独事業費	111, 339	83, 728	27, 611		45, 500	6, 118
		·	·		·	
		!				

内						(単位 千円)
		周1		武	明	
財	般 源	区分	金 額	Ä/L	99	
	23, 196	2 給料	7, 203	人件費		14, 240
		3 職員手当等	4, 696	一般職		14, 240
		扶養手当	156	公共事業費		956
		地域手当	442	下水道整備計画費		956
		時間外手当	238	公共管渠整備費		84, 000
		通勤手当	51	管渠布設工事費		84, 000
		期末手当	1, 743			
		勤勉手当	985			
		退職手当負担金	1, 081			
		4 共済費	2, 341			
		共済組合負担金	2, 341			
		9 旅費	120			
		普通旅費	120			
		11 需用費	264			
		消耗品費	153			
		印刷製本費	111			
		13 委託料	162			
		14 使用料及び賃借	410			
		料				
		15 工事請負費	84, 000			
	59, 721	2 給料	7, 269	人件費		15, 674
		3 職員手当等	6, 001	一般職		15, 674
		扶養手当	372	単独事業費		1, 615
		地域手当	482	下水道整備計画費		61
		管理職手当	381	車両購入費		1, 240
		時間外手当	160	車両維持費		314
		通勤手当	51	単独管渠整備費		94, 050
		住居手当	360	測量設計事務費		26, 000
		児童手当	140	管渠布設工事費		62, 000
		期末手当 勤勉手当	1, 911	取付管、公共汚水桝整備事業費		4, 050
		退職手当負担金	1, 053 1, 091	補償事業費		2, 000
		4 共済費	2, 404			
		4 共府員 共済組合負担金	2, 404			
		11 需用費	294			
		燃料費	139			
		印刷製本費	47			
		修繕費	108			
		12 役務費	110			
		通信運搬費	14			
		火災保険料	34			
		ノマンマレトアへ作句	F.0			

1款事業費

1 項 建設事業費

				本 年	度 の	財 源
目	本 年 度	前 年 度	比 較	特	定財	源
				国県支出金	地方債	その他
	b.					
		į				
	55.040	00.000	15.000		22.22	
3 流域下水道事業費	55, 046	39, 380	15, 666		33, 000	
<u> </u>	005 501	0.00 0.00		10.000		
計	265, 581	269, 978	△4, 397	40, 000	114, 500	6, 118

1款事業費

2 項 業務費

1 秋 争耒賃	1	4 頃 耒務賃				
·	4			本 年	度の	財源
目	本 年 度	前年度	比 較	特	定 財	源
				国県支出金	地 方 債	その他
1 業務費	299, 442	276, 085	23, 357			
				i		
				ĺ		
			į			
				ļ		
	·					

内	訳	節			
財財	般 源	区分	金額	說	明
		自動車損害保険	62		
		13 委託料	26, 000		
		15 工事請負費	68, 050		
		18 備品購入費	1, 200		
		27 公課費	11		
	22, 046	19 負担金、補助及	55, 046	流域下水道建設事業	55, 046
		び交付金		狩野川西部流域下水道事業建	設負担金 55,046
		負担金	55, 046		
	104, 963				

内	訳		———— 節				単位 千日
一財	般 源	区	分	金	額	説明	
	299, 442	1 報酬			143	人件費	7, 9
		非常勤	助職員報酬		143	上下水道審議会委員報酬	143
		2 給料	İ		4, 023	一般職	7, 799
		3 職員手	当等		2, 460	下水道普及促進対策費	13, 3
		地域手	当		242	下水道普及促進事業費	8, 818
		時間外	手当		60	水洗便所改造資金融資あっ旋利子補給事業	15
		通勤手	当		24	費(補助金)	
		期末手	当		970	排水設備台帳管理システム整備事業費	918
		勤勉手	当		560	水質検査事業費	3, 413
	-	退職手	当負担金		604	日本下水道協会負担金	98
		4 共済費	,		1, 316	中部地方下水道協会負担金	18
		共済組	合負担金	1	, 316	静岡県下水道協会負担金	49
		8 報償費	5		1, 683	全国町村下水道推進協議会静岡県支部負担	30
		9 旅費			154	金	
		普通旅			154	下水道使用料金徵収費	20, 0
		11 需用費	5		281	下水道使用料賦課徵収事務負担金	20, 005
		消耗品	費		281	還付金	20
		12 役務費	,		104	受益者負担金賦課徴収費	1, 7
		通信運	搬費		63	受益者負担金一括納付報奨金	1,683
		火災保) 険料		41	還付金	50
		13 委託料	•		12, 423	流域下水道管理事業	246, 3
		14 使用料	及び賃借		14	狩野川西部流域下水道維持管理負担金	246, 225
		料				狩野川流域下水道西部処理区事業推進協議	158
		19 負担金	、補助及	2	66, 771	会負担金	
		び交付	·金			消費税管理費	10, 0
		負担金		266	, 756	消費税	10, 000
		補助金			15		

1款事業費

2 項 業務費

				本 年	度の	財 源
	本 年 度	前 年 度	比 較	特	定財	源
				国県支出金	地方債	その他
2 管渠維持費	28, 735	33, 611	△4, 876			1, 705
						_
					4	
	0.00					
計	328, 177	309, 696	18, 481			1, 705
PΙ	020, 111	000, 000	10, 401	·		1, 100

2款公債費

1項公債費

				本 年	度 の	財 源
	本 年 度	前 年 度	比 較	特	定 財	源
				国県支出金	地方債	その他
1 元金	242, 409	230, 523	11, 886			
2 利子	95, 929	104, 304	△8, 375			
計	338, 338	334, 827	3, 511			

3 款 予備費

1項予備費

				本 年	度の	財源
	本 年 度	前 年 度	比 較	特	定 財	源
	1			国県支出金	地方債	
計	3, 904	4, 499	△595			

					(手匠) 口
内	訳	節			
財財	般源	区分	金額	光	明
		23 償還金利子及び	70		
		割引料			
		27 公課費	10, 000		
	27, 030	11 需用費	9, 849	管渠維持費	25, 17
		燃料費	14	管渠維持管理費	25, 175
		光熱水費	2, 827	土地借上料	3
		修繕費	7, 008	ポンプ場施設等管理費	3, 55
		12 役務費	1, 460	ポンプ場施設等維持管理費	3, 557
		通信運搬費	612		
		手数料	844		
		火災保険料	4		
		13 委託料	15, 023		
		14 使用料及び賃借	3		
		料			
		18 備品購入費	2, 400		
ć	326, 472				

(単位 千円)

内	訳	節			
Į.	· 般 扩源	区分	金額	說	明
	242, 409	23 償還金利子及び	242, 409	元金	242, 409
		割引料		償還元金	242, 409
	95, 929	23 償還金利子及び	95, 929	利子	95, 929
		割引料		償還利子	95, 929
	338, 338				

内	訳	節		
財財	般 源	区分	金額	説明
	3, 904			

1 特別職

				給	与 費		:			
区	分	職員数	報酬	給 料	期末手当 (千円) 年間支給率	<u>=</u> +	共済費	合計	備	考
		(人)	(千円)	(千円)	(月分)	(千円)	(千円)	(千円)		
	長 等									
本年度	議員									
本平度	その他の 特別職	12	143			143		143		
	計	12	143			143		143		
	長 等									
前年度	議員									
刊 午 及	その他の 特別職	12	143			143		143		
	計	12	143			143		143		
	長 等									
比較	議員									
	その他の 特別職									
	計		,							

2 一般職

(1) 総 括

	区 分 職員数			給	<u> </u>	ў	費	共 済 費	合 計	備	考
		73	似貝奴	報酬	給 料	職員手当	=			7JFF	有
2			(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)		
本	年	度	5		18,495	10,241	28,736	6,061	34,797		
前	年	度	6		20,926	11,090	32,016	6,749	38,765		
比		較	△ 1		△ 2,431	△ 849	△ 3,280	△ 688	△ 3,968		

	区分	}	扶養手当	地域手当	管理職手当	時間外勤務手当	通勤手当	住居手当
ļ			(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
職	本年月	吏	528	1,166	381	458	126	360
員	前年周	度	468	1,308	381	595	181	360
手当	比車	交	60	△ 142		△ 137	△ 55	
	[区 分	}	期末手当	勤勉手当				
			(千円)	(千円)				
内	本年月	吏	4,624	2,598				
訳	前年周	度	5,168	2,629				
	比 車	交	△ 544	△ 31				

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区	分	増減額(千円)		増	減	事	-	由	別	内	訳 (千円)	説	明	備	考
給	料	△ 2,431	1	与改	文定	にイ	半う	增源	或分		△ 46			給与改定の 給料改定率 実施時期 平成27	
			昇	給	に・	伴:	う増	自加	1分		265			平均昇給率	1.45 %
			そ	0	他	の	増	減	分		2,650	職員構成の変動)等	職員数 本年度 前年度 増 減	5人 6人 △1人
職員	、手当	△ 849		度改	女正	に有	半うま	増 溽	或分		239	地域手当 期末手当 勤勉手当	\triangle 12	給与改定の 給与改定率 実施時期 平成27 ただし勤勉も 支給率の改 平成26年12 から適用	状況 △0.5% 年4月1日 手当の 定は、
			そ	の	他	の	増	減	分		1,088	職員構成の変動	的等		

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

区	分	一般行政職	
平成27年1月1日	平均給料月額 (円)	291,967	
現 在	平均給与月額 (円)	333,124	
71.	平 均 年 齢 (歳)	40.0	
平成26年1月1日	平均給料月額 (円)	300,400	
現 在	平均給与月額 (円)	351,356	
九 1工	平 均 年齢 (歳)	40.4	

イ初任給

区	分	一般行政職(円)	国 の 制 度 一般行政職(円)
高	校卒	142,100	142,100
大	学 卒	174,200	174,200

ウ級別職員数

		一般彳					
区 分	級	職員数	構成比				
		(人)	(%)				
	6 級					Ę	
	5 級	1	16.7				
平成27年1月1日	4 級	1	16.7				
	3 級	1	16.7				
現在	2 級	3	50.0				
	1 級						
	計	6	100.0				
	6 級						
	5 級	1	20.0				
平成26年1月1日	4 級	1	20.0				
	3 級	1	20.0				
現在	2 級	1	20.0				
	1 級	1	20.0				
	計	5	100.0				

[※]各級別の構成比の算出は小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比計と一致しない場合がある。

(級別の標準的な職務内容)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
一般行政職	主事補 技師補 書記	主事 技師	主査	副主幹	参事 主幹	課長 専門監

工昇給

	上 升和									
	区	分		合 計	代	表	的	な	職	種
		73			一般行政職					
	職員	数 (A)	(人)	5	5					
本	昇給に係る職員	b数 (B)	(人)	5	5					
		2 号 給	(人)							
年		4 号 給	(人)	5	5					
		6 号 給	(人)							
度		8 号 給	(人)							
	比 率 (B)	/(A)	(%)	100.0	100.0					
	職員	数 (A)	(人)	6	6					
前	昇給に係る職員	数 (B)	(人)	6	6					
		2 号 給	(人)							
年	号給数別内訳	4 号 給	(人)	6	6					
	夕和级加州	6 号 給	(人)							
度		8 号 給	(人)							
	比 率 (B)	/(A)	(%)	100.0	100.0					

オ期末手当・勤勉手当

区		分	支給期別	リ 支 給 率	支給率計	職制上の段階、職務の級等によ	備考
			6月(月分)	12月(月分)	(月分)	る加算措置	
本	年	度	1.975	2.125	4.100	有	国の制度と同じ
前	年	度	1.900	2.050	3.950	有	11
玉	の#	削 度	1.975	2.125	4.100	有	

カ 定年退職及び定年前早期退職に係る退職手当

			20 年	25 年	35 年	月古四曲			
区	2	分	勤続の者	勤続の者	勤続の者	最高限度	その他の加算措置等	備	考
		:	(月分)	(月分)	(月分)	(月分)	74 77 11 E 1		:
							定年前早期退職		
支給	率	等	25.55625	34.58250	49.59000	49.59000	特例措置		
							(3%~45%加算)		
国の	制	度					定年前早期退職		
	LD:J	汶	25.55625	34.58250	49.59000	49.59000	特例措置		
(支給	率(等)					(3%~45% 加算)		

キ 地域手当

支	給	対		象	地	域		全 域
支			給			率	(%)	6
支	給	対	象	職	員	数	(人)	5
玉	の	指	定	基	準	に	(0/)	
基	基づ		く 支		給	率	(%)	O

ク その他の手当

区	分	国の制度との異同	差	異	<i>O</i>	内	容	
扶養	手 当	同						
住居	手 当	異	持ち家で主たる生計者 5,000円 (国:支給なし) 家賃を支払っている職員の支給限度額30,000円 (国:限度額 27,000円)					
通勤	手 当	異 自動車(2輪のものを除く)使用者に一部加算あり						

総括(地方債現在調)

地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末 及び当該年度末における現在高の見込に関する調書

						(4-17-111)
		前々年度末現在高	前年度末現在高見込額	当該年度「	当該年度末現	
	区分			当該年度中 起債見込額	当該年度中元 金償還見込額	在高見込額
	下水道事業	3,710,205	3,495,682	114,500	242,409	3,367,773
	合 計	3,710,205	3,495,682	114,500	242,409	3,367,773